

室蘭地方小学生陸上競技大会 町内小学生大健闘 全道大会へ

室蘭市入江陸上競技場で、第31回北海道小学生陸上競技記録会（第15回室蘭地方小学生陸上競技大会）が5月25日開催され、男子6年ソフトボール投げで橋本吏功くん（虻小6年・新谷陸上クラブ）、女子5年走幅跳で小林樹花さん（虻小5年・同＝関連p19）がそれぞれ優勝し、7月14日から始まる全道大会（函館市）への出場を決めました。

橋本くんは、67.71mの大会記録で、5年生からの2連覇を達成。「全道大会で優勝して、全国大会へいきたい」と念願の全国出場に意欲を燃やしています。

そのほかの全道大会出場選手は次のとおり。

▽男子3年800m 2位 村上泰心くん（とうや小3年）▽男子5年100m 2位・同ソフトボール投げ2位 末永悠登くん（とうや小5年）▽男子6年走幅跳2位 鈴木利芳くん（とうや小6年）



優勝して笑顔の橋本吏功くん

6月1日（土）、洞爺湖畔に設置されている「とうや湖ぐつと彫刻公園」の作品の清掃が、教育委員会の呼びかけで洞爺地区で行われました。伊達信用金庫が事業所を上げて参加するなど親子ら合わせて40人が参加。14基の作品の汚れを丁寧に取除き、終了後には洞爺湖芸術館を見学して芸術にふれる一日を満喫しました。



ピカピカに彫刻を磨く子どもたち

観光客が鑑賞に訪れる湖畔の作品群を地域で大切に、清掃を通して芸術作品により親しもうと例年実施。この地区の彫刻の中には東京スカイツリーのデザイン監修も行った澄川喜一氏の作品「月」も含まれていて、参加者は、話題の多い作品にあらためて鑑賞に浸っていました。

湖畔の彫刻を磨いてきれいに 町民参加の清掃ボランティア

6月6日（木）、あぶたふれ合いセンターにおいて「第7回洞爺湖町少年の主張大会」（洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会主催）が行われ、町内各中学校からの代表6名がそれぞれに部活動や将来の夢などについて熱弁をふるいました。



最優秀賞に輝いたのは洞爺中学校 最優秀賞の中村鷹くん3年生の中村 鷹くん、で、「いのち～世界で一番大切なもの～」をテーマに、身近な人の死の体験から、命の大切さを訴えました。

中村くんは、7月19日に開催の「少年の主張胆振地区大会」に洞爺湖町の代表として出場します。

そのほかの賞については次のとおり。

▽優秀賞 北島李胡さん（虻中3年）／同 藤兼聖子さん（温中3年）／▽優良賞 篠原 梓さん（温中3年）／戸島 彩さん（虻中3年）／岡本 朝くん（洞中2年）

洞爺湖町少年の主張大会開催 洞中中村くんが胆振大会へ

泉の「見晴らしの森」で植樹祭 森づくり協定締結のNECソフトウェア北海道

平成23年に洞爺湖町と「ほっかいどう企業の森林づくり」協定を結んだNECソフトウェア北海道（札幌市・高浜辰也社長）が、6月8日、泉地区の「見晴らしの森」で植樹祭を行いました。

植樹祭には、同社の社員、家族、胆振総合振興局、町関係者ら約100人が参加。専門家の指導を受けながら、噴火湾が見渡せる傾斜地にアオダモの苗木400本を植え、森づくりを楽しみました。

初回から参加している家族連れは「毎回楽しみにしています。来るたびに育っているのが実感できて感激です」と成長を喜んでいました。



木の成長を願い植樹する参加者ら

まちのわだい

